



分野 美術教育・芸術学（美術史・美術理論）

研究テーマ ・鑑賞教育 ・美術館教育 ・造形ワークショップ
・図工・美術の教材・題材研究
・美術史「日本の美術受容／シュルレアリスム」
・芸術学「美術と社会」 ・近現代美術



キーワード 美術教育全般、美術学術研究全般、美術館

所属学会等 大学美術教育学会／美術術科教育学会／美術教育連合
美術史学会／美学会／環境芸術学会

特記事項

URL: -
Mail: yug5256[at]cc.utsunomiya-u.ac.jp

TEL: -
FAX: -

研究概要

美術教育と芸術学の両面から美術と人を考える。そのための具体的なこれまでの研究を以下に示す。

造形ワークショップの理論と実践／美術館論図画工作・美術の授業（題材・教材研究）／シュルレアリスムを中心とした美術史近現代の研究／美術と社会の関係性を考察する芸術学研究／美術と人に関する芸術学研究

教育・研究活動の紹介 （特徴と強み等）

美術および美術教育に関する実践と理論の研究を総合的に捉え、教育・研究活動にあたっている。

今後の展望

美術とは何か？

明確な答えを導くことができるかが目的ではなく、究極の問いに常に向き合っていくことが大枠の目標

社会貢献等 （社会活動 特許等取得状況 産学連携・技術移転の対応等）

美術館での造形ワークショップ
美術展等での作品審査